

会 議 要 旨

会議名	平成25年度 第2回館山市文化財審議会会議
開催日	平成26年1月28日(火) 午後1時30分から
開催場所	館山市役所本館2階会議室
出席者	文化財審議会委員 6名 教育委員会次長、事務局 4名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	1名
会議概要・結果等	<p>1. 忍足俊之教育委員会次長あいさつ</p> <p>2. 梶山林繼文化財審議会長あいさつ</p> <p>3. 審議事項</p> <p>(1) 館山市文化財の指定に係る答申について 天然記念物「六軒町のサイカチの木」 【質疑応答・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木に瘤がしっかりとあり、形態が優れている。 ・ 震災から地域の人たちを救ったという伝承があり、地域の人々に親しまれている古木である。 ・ 館山市民の多くが知っていることは間違いなく、市道に突き出ているにも守られている。 ・ 内部に空洞があることに懸念があるが、カルス（癒合組織）が発達しているため、当面の間、心配はない。 ・ 所有者を代表としたサイカチの木を守る会が組織されており、地元町内会の存続への理解があることを尊重すべき。 ・ 道路側の空洞内にコンクリートが流し込んである。また、道路の側溝が幹の下を通っていることが考えられる。空洞内のコンクリートを撤去することが望ましい。 ・ アスファルト・コンクリートが際まで敷き詰められている。道路の舗装を、透水性のあるものへ変更することが望ましい。 ・ 指定後に設置する説明板は、小さい看板にした方がよい。肝心の文化財が見えなくなるような看板を、つくるべきではない。 ・ 審議の結果、指定に相当するということで結審をし、答申をする。 <p>(2) 館山市文化財の指定に係る答申について 有形文化財（典籍） 宋版『孫真人玉函方』他 【質疑応答・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医学史的にも貴重な史料である。 ・ 館山で、代々医者営んでいた家に所蔵されてきたことは、驚嘆

に値すること。

- ・ 書誌学的な検討もしなくてはいけないが、現在、書誌学者が少ないため検討をしていない。今後、書誌学的な検討をしてもよいかもしれない。
- ・ 3冊が合わせて綴られているが、ばらして今後裏打ちをした方がよいのか。あるいは、ばらさずに、また裏打ちもしない方がよいのか。今後の保存の検討課題になる。
- ・ 金沢文庫印は、貸し出した時に押されたものと考えられる。
- ・ 裏打ちは、近世に行われたものと考えられる。
- ・ 宋版としたが、時代は、中国の宋時代末から元時代初めの頃のもので微妙な時期ではある。
- ・ 今後の保存については、書誌学者に見てもらった後に、ばらすのか、ばらさないのか。裏打ちをするのか、しないのか。検討をすればよい。
- ・ 審議の結果、指定に相当するということで結審をし、答申をする。

4. 館山市教育委員会への答申書の提出

- (1) 館山市文化財の指定について「六軒町のサイカチの木」
- (2) 館山市文化財の指定について 宋版『孫真人玉函方』他

以上